

週 報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 8 年 1 月 10 日



よいことのために
手を取り合おう

2025～26 年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ
(イタリア、ラゲーザ RC)

豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

Rotary
Toyonaka



第 3063 例会
第 2657 号

2025.7～2026.6

会 長 松本 悟
副 会 長 矢口正登
幹 事 藤田充男
雑誌・広報・会報委員長
都井正剛

本日 (1 月 10 日) のプログラム

「新年互礼会」

於：千里阪急ホテル



次回 (1 月 20 日) のプログラム

「職業奉仕月間に因んで」

職業奉仕委員長：松山辰男

～職業奉仕フォーラム～

会長の時間

「新年のあいさつ」

2025-26 年度 会長 松本 悟

あけましておめでとうございます。

お正月というと、2 年前の能登半島地震、羽田空港の事故を思い出し、今年も何か起きるではないかと、何か落ち着かない思いがあったのですが、このお正月には、そのような大きな災害、事故はなく、天候も穏やかで、落ち着いた年末年始だった印象ですが、皆様はいかがだったでしょうか。

今年は午年 (うまどし) です。十干との組み合わせでは、「丙午 (ひのえうま)」です。この年は江戸時代から、女性に関してはあまり良いものでない迷信があり、60 年前の出産数は、その前後数年と比較して、極端に少ないものでしたが、今の時代にはそぐわないようで、話題に上ることもありません。

一般的には、「午 (うま)」は、時刻では午前 11 時から午後 1 時の間、方角では南を指します。一日のうちで太陽が真南に昇り、陽の力が最も盛んになる時間帯で、「午 (うま)」は命の成熟や活動の最高潮を象徴する縁起の良い年として受け継がれてきました。また、「丙 (ひのえ)」は、十干の 3 番目で、植物の成長にたとえると、「芽が成長し、葉が広がり、成長が著しい状態」を意味するそうです。

豊中 RC もこの干支の意味するように、新たな芽が出て、すくすくと成長してゆく年となれば良いと思います。ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、今年もご指導・ご鞭撻、何卒よろしくお願い申し上げます。

四つのテスト 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：9 時～15 時 (土日祝を除く)

H P ア ド レ ス： <https://toyonaka-rc.jp>

メー ル ア ド レ ス： jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆出席報告☆

	第3062回	第3059回
例 会 日	12 月 23 日	11 月 18 日
① 会員数 A	27	27
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	21	21
③ 出席義務者出席数	11	13
④ 出席免除者出席数	2	4
⑤ メイクアップ数		2
⑥ 出席義務者欠席数	11	8
出席率 %	56.52%	76.00%

出席率(3062回) ③+④/②+④ 出席率(3059回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告1

幹事報告は1月20日の週報で致します。

掲 示 板

・新年互礼会

日 時：2026年1月10日（土） 17：30 受付

場 所：千里阪急ホテル

※当日は第7回理事会と第2回被選理事会を開催いたします。

理事会・被選理事会は17時からです。

関係各位のご参加宜しくお願い致します。

・職業奉仕フォーラム

日 時：2026年1月20日（火）

場 所：ホテルアイボリー例会場

・地区 R 財団補助金管理セミナー

日 時：2026年1月24日（土）

場 所：YMCA 国際文化センター

2026 年は「丙（ひのえ）」「午（うま）」の年



次回の例会は、1月20日（火）於：ホテルアイボリー
ご出席宜しくお願い致します。

12 月 23 日のニコニコ箱報告

- ・結婚記念日祝いを頂いて 豊島会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて 澤木、豊島各会員
- ・入会記念日祝いを頂いて 豊島会員
- ・年末家族会お世話になりました 木村名誉会員、岩本会員

豊中 RC 新年互礼会スケジュール

- 17：00 第7回定例理事会
第2回被選理事会
- 17：30 受付開始
- 18：00 会長点鐘
- 18：00 SAAによるお客様紹介
- 18：10 会長挨拶
- 18：15 乾杯 木村名誉会員
懇親会スタート
- 20：20 閉会の挨拶 副会長
- 20：25 記念撮影
- 20：30 終了

2026 年午年

皆様、今年は丙午の年であるをご存じでしょうか。丙（ひのえ）は、十干の3番目で「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされています。また午（うま）は、古くから人間とともに生きてきた動物。駿足を持ち、独立心が強く、また人を助けてくれる存在でもあります。そのため丙午（ひのえうま）の年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になると考えられます。

「丙午の年に生まれた女の子は気性が激しく夫が苦勞する」という迷信があることから、昔は丙午の年に子どもを産むことを避けたり、丙午の年に生まれたことを隠したりといったことが一部で行われていました。もともと中国から十干十二支が伝わった中で、丙午の年と丁巳の年には天災が多いとされたこと、また江戸時代に「八百屋のお七」という娘が恋人に会うために放火をして火刑に処されたという話が広く伝わり、お七が丙午生まれであったことに由来するとされ、実際に前回の丙午の年（1966年）には前後の年に比べて出生率が低いなどの影響がありました。

とはいえ、こうした言い伝えはあくまでも時代背景とともに生まれた迷信です。あまりとらわれず、現代においては「干支のひとつ」としてとらえるぐらいのバランスが良いのかもしれないですね。

記事編集：
宮内庁御用達 漆器 山田平安堂